

BT-23Q

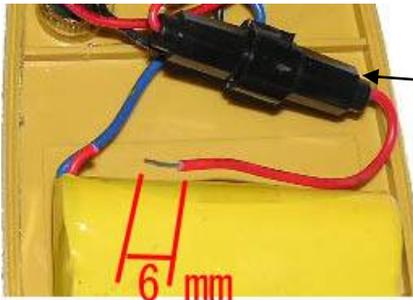
BT-32Q



開ける時はここを掴む

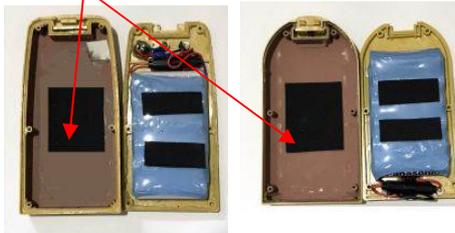
バッテリーの裏のネジ(6本)を取り外す。  
 BT-23Q 過去に電池交換をされている場合、防水の為に電池ケースの蓋をシリコンで接着されている場合が、有ります。その場合は、左写真のように、カッターを使って、ケースの蓋のシリコンの左右下側を切ってから、開けてください。  
 開ける時は充電口の突起を掴んで開けます。  
 BT-32Q 着脱ボタンの上側にマイナスドライバーを差し込んで開けてください。  
 開けにくい場合は、一度に開けずに、反対側にも差し込んで、徐々に開けてください。

使用済みバッテリーの赤線を切断して、交換用バッテリーの赤線とハンダ付けしてください。  
 接続部に収縮チューブを被せて、ライター等で収縮させてください。  
**※バッテリーのショートを防ぐ為、赤線の作業が終わったら、青線の作業を行ってください。**  
**線の色は確認して、繋いでください。**  
**古いバッテリーは、マイナス線が青線ではなく、黒線の場合もあります。**  
 青線を切断して、同じように繋いでください。



**重要事項**  
 ヒューズを開けて汚れがないか確認してください。汚れがあれば、サンドペーパー等で磨いてください。  
**線の色は確認して、繋いでください。**  
**古いバッテリーは、マイナス線が青線ではなく、黒線の場合もあります。**

スポンジが溶けたりしているのので、クッションテープに張り替えしてください。



電池は、裏側に両面テープを貼っていますので、両面保護テープを剥がしてケースに取付してください。



**電源が入らない場合**  
 左写真の赤矢印の端子が汚れている  
 ヒューズが切れている。汚れている



QRコードはホームページを表示できます。

解らない事が有れば、連絡してください。

〒871-0822  
 福岡県築上郡吉富町大字今吉409-18  
 測器バッテリードットコム 北崎  
 Tel 0979-24-8824  
 携帯090-6065-3718